平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名　株式会社 コンセック　　上場取引所　東
コード番号　9895　URL　http://www.consec.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役会長兼社長　(氏名) 佐々木　秀隆
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 寺本　泰之　TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日　平成25年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,796	12.4	0	―	11	―	25	―
25年3月期第2四半期	4,267	13.0	△29	―	△10	―	△106	―

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　122百万円　(―%)　25年3月期第2四半期　△87百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	1.36	―
25年3月期第2四半期	△5.83	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	10,962	7,007	62.5	375.37
25年3月期	11,179	6,886	60.3	369.23

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　6,850百万円　25年3月期　6,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年3月期	―	0.00			
26年3月期(予想)			―	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,900	13.5	130	156.3	150	84.2	160	197.7	8.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	18,640,112 株	25年3月期	18,640,112 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	391,729 株	25年3月期	388,579 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	18,249,740 株	25年3月期2Q	18,252,989 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、株高円安を背景に自動車関連等を中心に輸出産業が業績を大幅に回復してまいりました。また、震災復興、公共施設等の建設土木関連において積極的な動きが出てまいりました。一方、民間の設備投資関連においては回復の兆しが見られるものの、具体的な動きになるにはもう少し時間がかかるようです。

このような環境の中、当社グループは客先ニーズに積極的に対応し、特殊機械の開発及び販売、大型特殊工事の受注、きめ細かい営業活動、より良いサービスの向上等々全力で取組んでまいりました。公共事業関連事業は順調に推移し、民間設備投資等に関連する事業は、少し苦戦を強いられております。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は47億96百万円(前年同期比12.4%増)となりました。利益面におきましては、一般管理費等のより一層の削減に努めた結果、営業利益は０百万円(前年同期は営業損失29百万円)、経常利益は11百万円（前年同期は経常損失10百万円）となりました。また投資有価証券売却益、固定資産売却益の計上により、四半期純利益は25百万円(前年同期は四半期純損失１億６百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。(セグメント間の内部売上高は含まれておりません。)

(切削機具事業)

耐震化及びメンテナンス工事関連顧客への売上が増加し、売上高は15億１百万円（前年同期比 7.2%増）となりましたが、中国情勢の影響により南通康賽克半導体工具有限公司の稼動が遅れ、営業利益は94百万円(前年同期比0.9%減)と前年同期並みとなりました。

(特殊工事事業)

大型物件の受注が順調に増加したことと、連結子会社の山陰建設サービス株式会社の売上も加わり、売上高は11億49百万円(前年同期比58.9%増)となりました。また、高利益物件の受注に努めた結果、営業利益は95百万円（ 1,172.4%増）となりました。

(建設・生活関連品事業)

生活関連品及び民間の設備投資等に改善の兆しが見え始め、売上高は15億17百万円(前年同期比 1.0%増)、営業利益は44百万円（前年同期比 0.6%減）と前年同期並みとなりました。

(工場設備関連事業)

第１四半期に引続き主要客先からの受注が伸び悩み、売上高は２億26百万円(前年同期比 9.3%減)、営業損失は19百万円（前年同期は営業利益７百万円）となりました。

(介護事業)

一部のデイサービスの利用者数の回復も見られ始め、サービス付高齢者住宅の入居者も増加しつつあるものの、売上高は２億22百万円(前年同期比 0.4%増)、営業損失は14百万円（前年同期は営業損失29百万円）となりました。

(ＩＴ関連事業)

ソフトウエア受託開発等の受注も多少回復し、売上高は１億82百万円(前年同期比 5.8%増)となりましたが、補修費用の増加により営業損失は42百万円(前年同期は営業利益14百万円)となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から２億17百万円減少し109億62百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末日満期手形（１億３百万円）の影響に伴う受取手形及び売掛金の減少１億１百万円、有価証券の減少55百万円などにより２億７百万円減少し46億10百万円となりました。固定資産は、大きな変動は無く９百万円減少し63億52百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末日満期手形（２億53百万円）の影響に伴う支払手形及び買掛金の減少２億42百万円、短期借入金の減少77百万円などにより３億92百万円減少し28億62百万円となりました。固定負債は、長期借入金の増加43百万円などにより54百万円増加し10億93百万円となりました。なお、長期・短期借入金は34百万円減少し16億94百万円となりました。株主資本は、第２四半期純利益25百万円などにより25百万円増加し67億48百万円、その他の包括利益累計額は86百万円増加し１億２百万円、少数株主持分は10百万円増加し１億57百万円となり純資産は１億21百万円増加し70億７百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境は、堅調に回復しつつある日本経済の影響下で推移するものと予想されます。当社グループは、一層の効率化を図り業績予測達成に努力してまいります。

通期の見通しにつきましては平成25年11月８日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,082,211	1,045,356
受取手形及び売掛金	2,398,447	2,297,028
有価証券	60,680	6,062
商品及び製品	790,442	815,338
仕掛品	102,978	39,596
原材料及び貯蔵品	226,150	250,450
繰延税金資産	48,807	57,133
その他	115,756	105,308
貸倒引当金	△7,857	△6,123
流動資産合計	4,817,613	4,610,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,985,953	4,001,409
減価償却累計額	△2,482,586	△2,518,413
建物及び構築物（純額）	1,503,367	1,482,997
土地	3,807,797	3,756,015
その他	1,213,912	1,250,462
減価償却累計額	△1,013,192	△1,034,414
その他（純額）	200,720	216,048
有形固定資産合計	5,511,884	5,455,060
無形固定資産		
のれん	9,454	6,093
その他	39,179	31,215
無形固定資産合計	48,632	37,308
投資その他の資産		
投資有価証券	515,156	572,825
繰延税金資産	7,442	6,293
その他	336,344	332,049
貸倒引当金	△57,815	△51,271
投資その他の資産合計	801,126	859,896
固定資産合計	6,361,642	6,352,264
資産合計	11,179,255	10,962,413

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,815,982	1,574,278
短期借入金	1,095,852	1,018,728
賞与引当金	62,411	62,064
完成工事補償引当金	193	251
その他	279,685	206,878
流動負債合計	3,254,122	2,862,199
固定負債		
長期借入金	632,802	675,456
退職給付引当金	324,284	316,704
役員退職慰労引当金	30,741	31,897
その他	50,902	68,869
固定負債合計	1,038,730	1,092,926
負債合計	4,292,852	3,955,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,711,745	2,613,418
利益剰余金	△23,104	100,093
自己株式	△55,101	△55,453
株主資本合計	6,723,811	6,748,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,454	52,934
為替換算調整勘定	3,773	48,662
その他の包括利益累計額合計	15,227	101,597
少数株主持分	147,366	157,364
純資産合計	6,886,403	7,007,288
負債純資産合計	11,179,255	10,962,413

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	4,267,312	4,796,352
売上原価	3,339,270	3,792,587
売上総利益	928,042	1,003,765
販売費及び一般管理費	957,036	1,003,414
営業利益又は営業損失（△）	△28,994	351
営業外収益		
受取利息	2,273	2,937
受取配当金	5,723	6,839
受取手数料	4,545	4,671
受取家賃	7,897	7,236
為替差益	6,729	－
その他	7,138	7,816
営業外収益合計	34,304	29,500
営業外費用		
支払利息	7,461	7,673
為替差損	－	3,307
開業費償却	5,460	6,878
その他	2,545	1,080
営業外費用合計	15,466	18,938
経常利益又は経常損失（△）	△10,155	10,913
特別利益		
固定資産売却益	22	8,721
投資有価証券売却益	7	5,194
特別利益合計	30	13,915
特別損失		
固定資産除却損	10,766	753
投資有価証券評価損	56,720	－
特別損失合計	67,486	753
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△77,611	24,075
法人税、住民税及び事業税	17,730	16,028
法人税等調整額	4,018	△8,199
法人税等合計	21,748	7,829
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△99,359	16,247
少数株主利益又は少数株主損失（△）	7,091	△8,622
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△106,450	24,869

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△99,359	16,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,961	42,024
為替換算調整勘定	△323	64,092
その他の包括利益合計	12,638	106,116
四半期包括利益	△86,721	122,363
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△94,121	111,239
少数株主に係る四半期包括利益	7,400	11,124

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報　（単位：千円）

	報告セグメント						
	切削機具事業	特殊工事事業	建設・生活関連品事業	工場設備関連事業	介護事業	ＩＴ関連事業	合　計
売上高							
外部顧客への売上高	1,399,674	722,917	1,502,272	249,316	221,404	171,730	4,267,312
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	13,751	9,245	－	1,208	24,205
計	1,399,674	722,917	1,516,024	258,561	221,404	172,938	4,291,517
セグメント利益又は損失（△）	94,876	7,457	44,426	6,635	△28,849	14,313	138,857

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）　（単位：千円）

利　益	金　額
報告セグメント計	138,857
セグメント間取引消去	△1,933
全社費用（注）	△165,918
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△28,994

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要性がないため記載を省略しております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報　（単位：千円）

	報告セグメント						
	切削機具事業	特殊工事事業	建設・生活関連品事業	工場設備関連事業	介護事業	ＩＴ関連事業	合　計
売上高							
外部顧客への売上高	1,500,800	1,148,806	1,516,864	226,023	222,239	181,619	4,796,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,573	－	13,471	10,574	－	645	31,263
計	1,507,373	1,148,806	1,530,335	236,597	222,239	182,264	4,827,614
セグメント利益又は損失（△）	94,008	94,879	44,152	△18,555	△13,677	△42,465	158,341

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）　（単位：千円）

利　益	金　額
報告セグメント計	158,341
セグメント間取引消去	△1,306
全社費用（注）	△156,684
四半期連結損益計算書の営業利益	351

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。